

感染症情報提供 (11 月新登録結核) 令和 4 年 12 月号

大阪府藤井寺保健所 地域保健課
〒583-0024 藤井寺市藤井寺 1 - 8 - 36
TEL : 072-955-4181 FAX: 072-939-6479

★結核と診断した医師は直ちに保健所に届出をお願いします★

事例	1	2	3
診断名	結核性胸膜炎	肺結核	肺結核
年齢	80 歳代	60 歳代	20 歳代
性別	男	女	男
居住地域	松原市	松原市	柏原市
職業	無職	会社員	会社員
発見方法	定期健診	職場健診	有症状時受診
診断根拠	胸水よりリンパ球優位 ADA 33 塗抹 (-) TB-TRC (-)	喀痰塗抹 (-) 培養 (+) TB 同定 その後塗抹 (+)	喀痰塗抹 (-) 胃液 TB-TRC (+) 画像所見
初診医療機関	一般医療機関	一般医療機関	一般医療機関
診断医療機関	専門医療機関	専門医療機関	専門医療機関
受診医療機関数	2	2	2
発見時の症状	労作時の息切れ	なし	咳嗽、血痰、体重減少
発病～初診	1 か月 8 日	0 日	30 日
初診～診断	15 日	28 日	6 日
診断までの経緯	両肺尖部陰影あり健診にて毎年 CT 検査し経過観察していた。10 月より労作時の息切れあり 11 月の健診にて左胸水貯留認め専門医療機関紹介受診。胸水穿刺しリンパ球優位、ADA33、塗抹 (-)、TB-TRC (-)、結核性胸膜炎と診断され治療開始となる。	R3 年の職場健診で胸部 X 線検査し異常を指摘されるが本人受診せず。R4 の職場健診にて再度異常を指摘され近医受診。CT 所見より、非結核性抗酸菌症等を疑い専門医療機関受診し同日行った喀痰検査より塗抹 (-) 培養 (+) と判明し肺結核と診断される。診断時再度喀痰検査実施し塗抹 (+) となり入院加療開始となる。	H29 年にベトナムより来日。R4 年 11 月初旬より咳症状出現。血痰が出るようになり、同月一般医療機関受診。CT 上 TB を疑う陰影あり専門医療機関受診し胃液より TB-TRC (+) と判明し肺結核と診断される。
事例の特徴	定期健診で発見	職場健診で発見	高まん延国から来日

新型コロナウイルス感染症の発生届対象者のうち、

藤井寺保健所から電話連絡をする対象

発生届対象者全員へ電話連絡はしていません。ご注意ください。

発生届の対象者

- ・ 65 歳以上
- ・ 入院を要する者
- ・ 治療が必要な重症化リスク者
- ・ 妊娠している者

発生届対象者のうち藤井寺保健所から電話連絡を行う方

*対象者は今後変更することがあります。

- ① 75 歳以上
- ② 65～74 歳のうち、1) ～10) の重症化リスク因子を複数持つ者
 - 1) 悪性腫瘍
 - 2) 慢性呼吸器疾患
 - 3) 慢性腎臓病
 - 4) 心血管疾患
 - 5) 脳血管疾患
 - 6) 糖尿病
 - 7) 高血圧かつ脂質異常症かつ喫煙歴
 - 8) 肥満 (BMI 30 以上)
 - 9) 臓器移植
 - 10) 免疫抑制、抗がん剤等の使用、その他の事由による免疫機能の低下の者
- ③ 妊娠している者
- ④ 入院を要する者

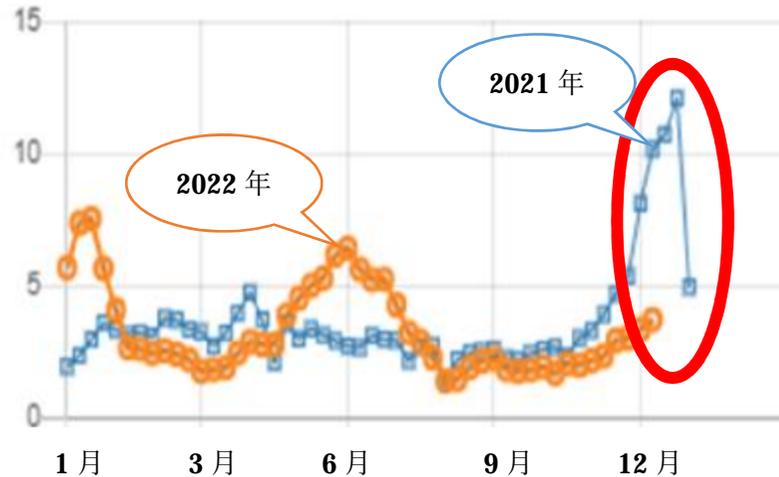


* 電話連絡対象者を含め、発生届対象者全員に SMS により療養先に関する情報を提供しています。

上記の電話連絡基準に該当しないが、気になる方がおられましたら保健所へ連絡をお願い致します。

感染性胃腸炎が増えています

大阪府内の発生状況



ノロウイルスの抗原キットの保険適応者
(月1回まで)

- 3歳未満
- 65歳以上
- 悪性腫瘍の診断が確定している患者
- 臓器移植後の患者
- 抗悪性腫瘍剤、免疫抑制剤、または免疫抑制効果のある薬剤を投与中の患者

藤井寺保健所管内では、12月にサポウウイルスの集団発生が2か所の保育所でありました

サポウウイルスについては下記を参照してください。
<https://www.pref.osaka.lg.jp/iryos/osakakansensho/kansenseiichoen.html>

参考：東京都感染症情報マニュアル 2018
大阪府感染症情報センター
<http://www.iph.pref.osaka.jp/teiten/20210305164459.html>